



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

# せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年3月4日(月)  
第25号(地域回覧版)  
文責:校長 高橋哲也

## 自信をもつ、希望をもつための14日間に

いよいよ3月です。

先週の金曜日、3月1日の昼の放送では、子どもたちにこんな話をしました。



今日から3月、今の学年で過ごす最後のひと月です。

学校に来る日は、あと14日になりました。

この14日間、みんなが自信をもって卒業、進級するための、希望をもって次の学年に進むための、そのための時間にしてほしいと願っています。

今日から始まった3月、今まで以上に一日一日を大切に過ごしていきましょう。

子どもたち全員が笑顔で4月を迎えられるように、今月も、教職員一同、力を合わせて支えていきます。

ご家庭での、地域でのご協力をよろしくお願いいたします。

## 子どもたちの思いが伝わる“ありがとう集会”



2月29日(木)、「6年生ありがとう集会」が開かれました。

実行委員を中心に5年生全員で計画、準備、運営をした、6年生に感謝の気持ちを伝えるための集会です。(ポータルサイトにも様子が載っていますので、ぜひ、ご覧ください。)

この集会が、とてもすばらしかったのです。

休み時間を使って会の準備を進めてきた5年生、当日は体育館の飾りつけやも完璧に仕上げていました。

代表として会の進行やあいさつを担当した5年生の態度も、6年生への感謝の気持ちが感じられる立派なものでした。

もちろん、1年生から4年生の子どもたちも、6年生によるこんでもらえるように、感謝の気持ちが伝わるように、与えられた時間の発表にしっかりとがんばっていました。

まさに“子どもたちの 子どもたちによる 子どもたち(6年生)のための集会”になっていました。

この気持ちを受けとめた6年生もさすがでした。

会の終盤“6年生から”のコーナーでは、下級生へのメッセージを歌に込めておくりました。

この歌が、ただの歌ではありません。

自分たちの気持ちが伝わるようにと、「旅立ちの日に」の歌詞をつくり直した替え歌だったのです。

この6年生のつくった歌詞が最高でした。

特に心に響いた歌詞の一部を紹介します。

♪ 何気ない一日に 小さな幸せ

♪ みんなの思いやりは ぼくらを勇気づけたよ

日常生活の中に“幸せ”や“思いやり”をしっかりと感じている6年生の気持ちが、とてもうれしく思いました。

令和5年度も残すところ13日、子どもたちの思いを受けとめて、私たちががんばります！

